

この訓練は、就職を目的とした厚生労働
大臣認定の公的職業訓練です。

受講生募集

職場体験あり



介護職員初任者研修科

募集期間: 令和 8 年 5 月 29 日 (金) ~ 令和 8 年 6 月 22 日 (月)

訓練科名	介護職員初任者研修科
訓練目標	介護職員初任者研修科の法定研修カリキュラムと関連する領域の介護・福祉に関する基本的な知識と技術を習得し、介護に関わる者としての職業倫理と福祉のこころを持った人材の育成を目標とする。
訓練期間	令和 8 年 7 月 10 日 (金) ~ 令和 8 年 10 月 9 日 (金) 休日は土日祝日、その他 (7/15・7/22・7/29・8/12・8/13・8/14・9/30)
訓練時間	9:00~16:40
訓練終了後に 取得できる資格	介護職員初任者研修修了 (資格取得につきましては法律で定められた科目(法定講習)をすべて受講しかつ修了評価が基準を満たすことが必要です)
訓練対象者の 条件	・ハローワークに求職申し込みをしている方 ・ハローワーク所長からの受講あっせんを受けられる方
定員	14 名 (応募状況によっては、定員を増員することがあります。また、応募者が半数に満たない場合は、訓練の実施を中止する場合があります。)
自己負担額	【受講料・駐車場代】 無料 【自己負担額】 ①テキスト代 6,160 円(税込) ②介護職員初任者研修の法定講習(法定時間)を欠席した場合の補講代(1 時限/3,000 円/税込)、修了評価再試験(1 回 5,000 円/税込) ③職場見学の交通費(実費)
訓練場所	株式会社 建築資料研究社 日建学院 山梨校(下部参照)
選考等	【日時】 令和 8 年 6 月 26 日 (金) 13:00~ 【場所】 (株)建築資料研究社 日建学院 山梨校(下部参照) 【試験内容】 筆記試験、面接 【持ち物】 筆記用具、印鑑
選考結果通知日	令和 8 年 7 月 1 日 (水)

訓練に関するお問い合わせは最寄りのハローワーク又は日建学院までお問い合わせください!

(株)建築資料研究社 日建学院山梨校

〒406-0035

笛吹市石和町広瀬 782

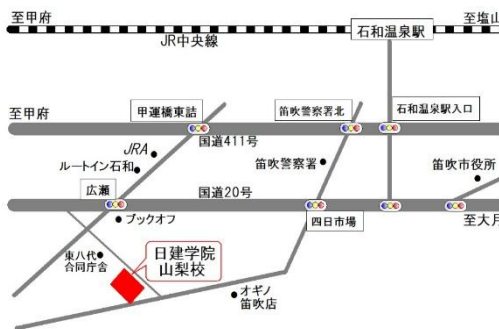
TEL: 055-263-5100

FAX: 055-263-6001

職業訓練担当 柳 まで

※駐車場は 15 台駐車可能です。

あなたの「夢」応援します
日建学院



【厚生労働省】
求職者支援制度
のご案内

感染症対策として、手指消毒・換気・マスク着用の徹底等に取り組んでいます。

科目		科目の内容	時間
訓練の内容	学科	開講式等	開講式・オリエンテーション 2 時間 修了式 1 時間
		就職支援	職務経歴書・履歴書の作成指導、面接指導
		安全衛生	職場の安全衛生
		職務の理解	多様なサービスの理解、介護職の仕事内容や働く現場の理解
		尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護、自立に向けた介護
		介護の基本	介護職の役割、専門性と多職種との連携、介護職の職業倫理、介護における安全の確保とリスクマネジメント、介護職の安全、顧客等のデジタルデータを扱う際の個人情報保護法、画像等のデジタルデータを扱う際の著作権などのルール等
		介護福祉サービスの理解と医療との連携	介護保険制度、障害者総合支援制度及びその他制度、医療との連携とリハビリテーション、
		介護におけるコミュニケーション技術	介護におけるコミュニケーション、介護におけるチームのコミュニケーション
		老化の理解	老化に伴うこころとからだの変化と日常、高齢者と健康
		認知症の理解	認知症を取り巻く状況、医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理、認知症に伴うこころとからだの変化と日常生活、家族への支援
		障害の理解	障害の基礎的理解、障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識、家族の心理、かかわり支援の理解
		こころとからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方、介護に関するこころのしくみの基礎的理解、介護に関するからだのしくみの基礎的理解、生活と家事、快適な居住環境整備と介護
		認知症研修	認知症の原因、症状と経過、一般的な治療とケア、予防に関する基本の理解
		振り返り	振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修
		介護職に必要な周辺知識	介護職の専門性について、職場体験報告会、介護員養成プログラム、就業への備え
		視覚障害者の介助	歩行介助・同行援助（道路・信号・横断歩道・階段昇降時の誘導、介助、歩行訓練）
		修了試験	修了試験（介護職員初任者研修事業実施要綱に基づく全科目筆記試験）、修了評価試験解説
	実技	こころとからだのしくみと生活支援技術演習Ⅰ	整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、振り返り、就業への備えと研修修了後における継続的な研修
		こころとからだのしくみと生活支援技術演習Ⅱ	食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護、死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護、介護過程の基礎的理解、総合生活支援技術演習、実技試験、職場体験説明
		振り返り演習	生活支援技術演習（整容、移動・移乗、食事、入浴・清潔保持、排泄、睡眠に関連する介護演習、総合生活支援技術演習（実例を基にした実践的な介助演習及びグループワーク）
		視覚障害者の介助	歩行介助・同行援助（道路・信号・横断歩道・階段昇降時の誘導、介助、歩行訓練）
		職場体験	介護施設等での体験
	職業人講話		県内の介護職と事業所の実情
総訓練時間 298 時間		学科 106 時間	実技 159 時間 職場体験・職業人講話 33 時間